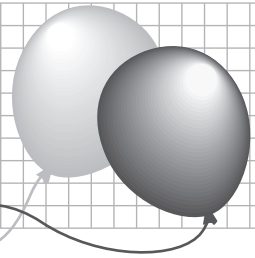


話題の広場



中央会事業より

新卒者就職応援プロジェクトコーディネート等事業の実施概要について

本会では、昨年度に引き続き「新卒者就職応援プロジェクトコーディネート等事業」を実施しました。

本事業は、大学・高校等の新卒者を対象に、採用意欲のある中小企業の現場等において、実習プログラムに基づき6ヶ月間の職場実習（いわゆるインターンシップ）として行ったものです。

本年度は、本会と秋田県印刷工業組合（大門一平理事長）がコーディネート機関となり、本会が5名（4社）、秋田県印刷工業組合が8名（5社）を受け入れました。研修生は、12月まで受け入れ先企業において実習しました。

実習が終了した研修生の中には、実習企業に雇用されるなど成果も見られました。

実習生の受け入れを行った企業の経営者からは、「就職したいという強い意識を持つことが大切であり、当プロジェクトを通じて、少しでも仕事というものを肌で感じて欲しい。また、何事も一人で出来ることはない、実習により、他人とのコミュニケーションやチームワークの大切さを理解して欲しい。」との声が聞かれました。

また、実習生からは、「日々、大変勉強になりました。仕事というものの大変さを感じています。受け入れて頂いた企業の方々には、大変親切に対応して頂き、実習を通じて、様々なことを身に付けることができました。」との声が聞かれました。



【受入企業での実習の様子①】



【受入企業での実習の様子②】

第3回高齢化社会対応懇談会を開催



【高齢者懇談会の様子】

1月17日（火）、ホテルメトロポリタン秋田において、「第3回高齢化社会対応懇談会」を開催しました。

懇談会では、株式会社小室経営コンサルタント代表取締役小室秀幸氏をコーディネーターに、「各組合における高齢化社会適応型ビジネスの構築～利用者ニーズとのマッチングについて～」と題し、参加者との意見交換を行いました。

参加者からは、「組合に所属する各個店の中には、以前より高齢者を対象とした御用聞きサービスを行っている店舗もあるが、高齢者ビジネスを組合事業として実施するためには、手法や合意形成等の課題がある。」「懇談会を通じて得られたアドバイス等から、高齢者ビジネスの構築に向けて、組合内部で検討したい。」等の意見が述

べられ、小室氏からは、「高齢者ビジネスを構築するためには、利用者ニーズとのマッチングが必要不可欠であり、単なるボランティアではなく、社会貢献ビジネスとして成立するような事業の構築が必要である。」とのアドバイスがありました。

来年度も引き続き、高齢化社会のニーズに対応できる組合を対象にその組合間連携を図り、現状や課題の整理と安心安全等の社会的要請も満たした高齢者向けサービスのビジネスモデルづくりをテーマに事業を実施する予定です。

第3回地域力パワーアップ事業を開催！



【研修会の様子】

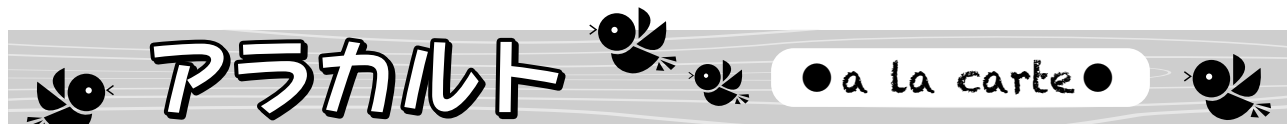
1月23日(月)、ホテルメトロポリタン秋田において、「第3回地域活力パワーアップ事業研修会」を農業生産者や農産物加工グループ等、多数の参加により開催しました。

研修会では、山形県尾花沢市のもとなり本舗企業組合戸津紀行理事長を講師として、「すいか糖を中心とした特産品及びそばのPB商品の開発について」をテーマに講演を行いました。

当組合は、地場産すいかを原料にした『すいか糖』を中心とした特産品やそばのPB商品の開発など地

元でとれる農産物を活用した様々な加工品開発・販売に取り組んでおり、組織づくりや商品開発について、苦労話を交えた、講話がありました。戸津理事長は、「何かをやると必ず何かにぶつかるもの。何かをやって何にもぶつからないということはない。そのところを克服していかなければならない。それを克服していくためにも人的なネットワークづくりというものが必要になってくる。『誰と組むか』、『どこと組むか』、『何をターゲットに、どのようなストーリーを作り、どんな事業をどういう風に行っていくか』が大切なことだと思う。」と述べられました。

本会では、今後も引き続き、当事業へ参加した農産加工グループ等の中の希望者を対象に、組織化への働きかけを行っていく予定です。



■創立50周年記念式典を開催

1月19日(木)、秋田キャスルホテルにおいて、秋田県電機商業組合(山口道久理事長、322組合員)の創立50周年記念式典及び祝賀会が開催され、堀井啓一秋田県副知事をはじめ、全国電機商業組合連合会永浦貞志副会長等、多数の来賓や組合員等約200名が出席し、節目の年を盛大に祝いました。

山口理事長は、「発足以来ひたすら組合の使命を果たすべく地道な活動を続け今日を迎えることが出来ました。関係皆様方の暖かいご支援とご指導に深く感謝いたします。」と挨拶、来賓祝辞では、堀井啓一秋田県副知事、本会高橋清悦専務理事等が祝辞を述べました。

また、記念式典では、組合の理事長活動、副理事長活動、永年組合活動にご尽力された方々への表彰式が行われ、感謝状が贈呈されました。

引き続き、記念講演として、秋田お笑い大使の桂三若氏より、「地元の魅力発見！！秋田県聞録」をテーマに講演が行われ、続いて、開催された祝賀会では、秋田県家電流通協議会伊勢和則氏の乾杯の発声により開宴し、終始和やかな雰囲気の中で出席者同士の交流を深めていました。



【記念式典の様子】

新会員紹介

■あきた不動産事業協同組合



池田代表理事

【組合の紹介・PR】 競争の激しさが増す不動産業界にあって、インターネットを駆使した情報発信ツールは顧客獲得のために積極的に取り組まなければならない重要な経営資源です。

そこで、情報発信ツールとしてホームページを共同で作成し、各企業のポータルサイトの運営を行い、個々の企業が管理する建物や空き家、空き地情報等をデータベース化し、所有者からの管理依頼を一元化させ、コストの削減を図ることや、本県における高齢化社会や人口減少等の諸問題に目を向けた新しい不動産業界のビジネスモデルを構築し、消費者へ安心と信頼を提供しながら、支持される業界づくりを目指します。

◆住 所	秋田市寺内蛭根三丁目1番20号
◆代表理事	池 田 喜代秀
◆出 資 金	870,000円
◆組合員数	31名
◆主な事業	組合員の取り扱う土地及び建物等に関する情報の流通
◆成立年月日	平成24年1月13日



インフォメーション

公立大学法人国際教養大学

「東アジア調査研究センター(CEAR)」濱本副センター長が来会

1月25日(水)、公立大学法人国際教養大学濱本良一教授(東アジア調査研究センター副センター長)他4名の専任・兼任教員が来会し、1月24日(火)に開設された『東アジア調査研究センター』の利活用について、本会高橋専務理事と懇談しました。

当センターは、中嶋嶺雄学長をセンター長とし、東アジア地域との交流拡大に向けた秋田県の地域政策に関するコンサルティングや課題解決に向けた調査研究により、地域経済の活性化を図る目的で開設されました。

濱本副センター長は、「県内経済の活性化のためにも、是非、中小企業の方々に活用して欲しい。」と話されました。



平成23年版

「中小企業組合白書」販売のお知らせ ～全国中小企業団体中央会～

全国中小企業団体中央会では、中小企業組合の今後の活動の参考にさせていただくため、平成23年版「中小企業組合白書」を編纂しました。

今回の白書では、東日本大震災直後から復旧・復興に向けて活躍している中小企業組合の活動事例のほか、新たな共同事業に取り組む或いは既存の共同事業を見直す際に参考となる活動事例等を紹介しております。是非、お役立て下さい。

〈体裁〉A4判 57頁 〈定価〉1冊 1,200円

【申込み・お問い合わせ】

全国中小企業団体中央会 総務部(TEL 03-3523-4901 / FAX 03-3523-4909)

◆「中小企業あきた」年間広告募集のお知らせ◆

本会機関誌「中小企業あきた」平成24年度分の掲載広告を募集しております。

掲載をご希望、または詳細をお知りになりたい方は、下記までお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】秋田県中小企業団体中央会 調査広報課 TEL 018-863-8701



組合ティールーム

秋田県農業機械商業協同組合

理事長 白石 光 弘 さん

◎理事長としての抱負

組合として、「35組合員の健全経営を目指すことを第一」に考えています。そのために、必要なことを組合事業を通じ、組合員に対して可能な限り、支援を行っています。

また、一般ユーザーの皆様にも、農業機械を安全に安心してご利用して頂くため、組合員を通じた啓蒙活動にも積極的に取り組んでいます。

これからも、組合員の力になれる組合として、全力を尽くして行きたいと思います。

◎業界からの要望について

地方自治体の入札制度は、地元企業へ発注するような仕組みに改善されつつありますが、県外企業への発注も散見されます。

入札要件を地元企業に限定するような制度の導入を望みます。

◎心掛けていることについて

企業経営者として心掛けていることは、「第一にお客様の満足度の向上」、「第二に会社の継続」、「第三に社員の幸せ」です。お客様へ高付加価値のサービスを提供することにより、リピート率の増加を図り、継続のための収益を確保し、社員には、その成果を配分するということを心掛けています。また、技術の継承のため、人材育成にも力を入れています。

◎趣味について

趣味は、「ゴルフ」・「庭いじり」・「錦鯉」です。ゴルフは、始めてから30年以上になりますが、健康づくりという意味もあり楽しみながらプレーをしています。庭いじりは、気分転換に最適で、当社の敷地内でも「さつき」を育てています。錦鯉は、飼い始めてから30年以上になり、今では70cmを超える大物もいます。



ネットなら便利!24時間 確定申告



- 確定申告書等作成コーナーは24時間申告書の作成が可能です
- e-Taxなら平成24年1月16日(月)～3月15日(木)まで24時間申告が可能です (メンテナンス時間を除きます)

※ 作成した申告書は印刷して郵送等でも提出できます

www.nta.go.jp

確定申告

検索

e-Taxの準備はお早めに!
申告と納税は期限内に!

所得税

2月16日(木)～3月15日(木)

贈与税

2月1日(水)～3月15日(木)

消費税・地方消費税(個人事業者)

1月4日(水)～4月2日(月)

納税は便利な振替納税で!

振替日(振替納税の場合)

申告所得税

4月20日(金)

消費税・地方消費税(個人事業者)

4月25日(水)

電子証明書



ICカードリーダー



を準備して、
e-Taxで所得額の
確定申告をすると、

最高4,000円の税額控除

国税庁ホームページから電子申告

添付書類の提出省略

通付がスピーディー

e-Taxの準備については、国税庁のホームページをご覧ください。ICカードリーダーの購入などの必要事項があります。

e-Tax作成コーナー ヘルプデスク

☎ 0570-015901

税務署